

5 研究機関助成

石川県教育センター

(所長 池 廣 嚴 雄)

理数教育の充実に向け、理科教員の指導力・実験力向上のための研修を実施し、科学教育の振興・発展に努めている。

6 研究奨励 (※は研究代表者)

〔最優秀賞〕

21世紀型学力の育成を目指して ～アクティブラーニング型授業の実践～

石川県立小松明峰高等学校教諭 井川 健太

〔優秀賞〕

子どもが創る理科

～予想や仮説をもち、計画的に追究する子をめざして～

金沢市立夕日寺小学校教諭 別宗 美幸* 金沢市立小立野小学校教諭 矢知 加奈恵
金沢市立栗崎小学校教諭 服部 綾子

中学校における「発展的な内容」に関する授業デザイン

ー中学校3年生「仕事とエネルギー」の単元開発ー

石川県立金沢錦丘高等学校教諭 沖野 信一* 石川県立金沢錦丘高等学校教諭 友安 正人
石川県立金沢錦丘高等学校講師 田中 利佳 石川県立金沢錦丘中学校教諭 談議所 啓輔
石川県立金沢錦丘中学校教諭 上野 百世

〔優良賞〕

初めて観察する微生物の簡単な培養実験方法

金沢学院東高等学校教諭 荒井 幹太

子どもが主体的に知を創造，更新していく理科学習

～実感を伴った理解を目指す，小学校「生命」領域の研究～

金沢市立味噌蔵町小学校教諭 筒井 邦治* 金沢市立大野町小学校教諭 永井 重輝
金沢市立中央小学校教諭 常光 史明 金沢市立安原小学校教諭 岩崎 誠
金沢市立米丸小学校主幹教諭 濱田 貴宏 金沢市立杜の里小学校教諭 大井山 武
金沢市立田上小学校教諭 竹田 嘉徳 金沢市立諸江町小学校教諭 村井 義弘

〔佳良賞〕

エネルギーの意味を考える授業 ～力学的エネルギー保存の法則を通して～

金沢学院東高等学校講師 村澤 晃一

書くことを通して探究する子を育てるために

金沢市立三和小学校教諭 戸田 真実

平成27年度

第53回 越馬徳治科学賞 表彰状授与及び助成金交付式

日時 平成28年2月17日(水)
13:30～14:30

式場 石川県教育センター大研修室

式次第

- 1 開式のことば
- 2 表彰状及び記念品等授与
個人表彰
功労者表彰
学校表彰
- 3 助成金交付
学校助成
- 4 表彰状授与及び奨励金交付
研究奨励
- 5 あいさつ
石川県科学教育振興会会長 菱 沼 捷 二
- 6 来賓祝辞
石川県教育委員会教育長 木 下 公 司
- 7 受賞者代表謝辞
- 8 閉式のことば

受賞者等の紹介

1 個人表彰

金沢市立三和小学校　　教諭　　**戸田 真実**

　輪島市立河井小学校を初任に，金沢市立三谷小学校，同弥生小学校，金沢大学附属小学校を経て現在に至る。研究面では，越馬徳治科学教育研究奨励，全国小学校理科研究大会等での実践発表がある。指導面では，金沢市少年少女発明クラブ指導員を務め，県発明くふう展等の指導にあたっている。また，校内でも理科担当として発明協会主催チャレンジ創造コンテストの指導を行い，全国大会出場も果たしている。さらに，「理科の学習」編集委員，金沢市小学校教育研究会理科部会運営委員，金沢市教育委員会主催理科研修会の講師も担当し，理科教育の振興に貢献している。

金沢市立大徳中学校　　教諭　　**百々 加奈子**

　金沢市立清泉中学校を初任に，現在に至る。研究面では，石川県理科教育研究大会での実践発表がある。指導面では，夏休みの自由研究の推進を積極的にはかるとともに，研究の支援なども意欲的に行い，科学作品展への出品数を伸ばした。高峰賞を受賞する優秀な生徒に対しても基礎実験から応用実験まできめ細かに指導した。また，理科担当教員として理科室の環境整備に努めるとともに安全面を優先した理科室経営について研究を行っている。さらに，道德教育推進校の指定を受け，生徒の道徳的価値観を深める理科の授業づくりにも努めており，理科教育の振興に貢献している。

石川県立金沢伏見高等学校　　教諭　　**見砂 智子**

　石川県立盲学校を初任に，同金沢西高等学校，同鶴来高等学校を経て現在に至る。研究面では，越馬徳治科学教育研究奨励，石川県高等学校理化研究大会，北信越理科教育研究大会での実践発表がある。指導面では，文部科学省GLOBE推進事業の指定を受け，担当者として「伏見川における水生生物と水質の調査」に関して生徒の活動支援と取りまとめを行った。また，石川県高等学校教育研究会理化部会において，県理事や特別委員等を務めるとともに，長年にわたって化学実験書検討委員として実験書の改訂に携わってきた。さらに，金沢地区生活化学実験研究会の代表としても活躍しており，理科教育の振興に貢献している。

2 功労者表彰

金沢市立材木町小学校　　教頭　　**櫻井 ゆかり**

　美川町立美川小学校を初任に，金沢市立材木町小学校，同三谷小学校，同大徳小学校，同南小立野小学校，石川県教育センター研修課指導主事，同研修課担当課長を経て現在に至る。研究面では，越馬徳治科学教育研究奨励での実践発表や，石川県教育センター研究紀要「石川の自然」を執筆した実績がある。指導面では，金沢市児童科学教室の指導員として科学教育の充実に取り組んだ。また，「理科の学習」の編集担当者，学年編集責任者を務めるとともに，長年にわたって石川県理科教育協議会の幹事，常任幹事を務め，石川県理科教育研究大会（金沢大会）の運営委員としても活躍し，理科教育の振興に貢献している。

珠洲市立三崎中学校　　校長　　**小杉 直基**

　石川県立ろう学校を初任に，内浦町立小木中学校，同松波中学校，内浦町派遣社会教育主事，石川県教育委員会奥能登教育事務所社会教育課長，珠洲市立三崎中学校教頭等を経て現在に至る。研究面では長年にわたり「自作教材の効果的活用」について研究を続け，数多くの授業実践の報告と研究発表を行った。指導面では，多くの自作教材を活用し，科学の面白さや楽しさを伝える指導を行うとともに，科学作品コンクールの指導においても熱心に取り組んだ。また，学校教育研究会理科研究会の幹事を長年にわたって務めるとともに，地域の地層や化石などの観察会講師としても活躍し，理科教育の振興に貢献している。

石川県立小松明峰高等学校　　校長　　**棒田 章夫**

　石川県立津幡高等学校定時制を初任に，同金沢辰巳丘高等学校，同金沢桜丘高等学校，同津幡高等学校教頭，同小松高等学校教頭，同金沢西高等学校教頭，同副校長，同羽咋工業高等学校校長を経て現在に至る。研究面では，石川県理科教育研究大会や北信越理科教育研究大会での研究発表の実績がある。また，石川県高等学校理科Ⅰ研究協議会事務局長，石川県高等学校教育研究会理化部会副会長，同会長，石川県理科教育研究協議会副会長，同会長を務めるなど，理科教育の振興に貢献している。

3 学校表彰

金沢市立富樫小学校　　（校長 山岸 郁生）

　当校は，理科に関する学校独自の取組を通して理科研究の推進に努めている。夏季休業中に，子どもの科学への興味・関心を高めるために「おもしろ実験科学教室」を開催したり，科学研究の支援を行うために夏季休業を前中後期に3分して「理科相談日」を設定し，相談を受けたり実験器具を貸し出したりしている。その結果，金沢市児童生徒科学作品コンクールおよび石川県児童生徒科学作品コンクールにおいて多くの受賞者を輩出している。さらに，金沢市商工会議所会頭賞（学校賞）を2年（平成26，27年度）続けて受賞している。

金沢市立森本中学校　　（校長 佐々木 清 嗣）

　当校は，「わかる授業の実践」「基礎・基本的事項の定着」「観察実験などに積極的に取り組む」ことを課題として研究に取り組んでいる。その実践の一つとして，観察実験に主体的に取り組む生徒の育成にむけて理科室内の実験器具を整備している。長期休業中などは，希望する生徒に理科室を開放し，教師がアドバイスしている。その結果として，石川県児童生徒科学作品コンクール石川県科学教育振興会長賞（平成27年度），石川県発明くふう展発明協会会長賞（平成26，27年度），高峰賞個人賞（平成23，25，26，27年度），高峰奨励賞（平成21，23，27年度）を受賞している。

4 学校助成

輪島市立河井小学校　　（校長 新田 香）

輪島市立輪島中学校　　（校長 小川 正）

石川県立輪島高等学校　　（校長 浦 一 正）

　平成28年度に輪島市で開催する，第53回石川県理科教育研究大会の公開授業担当校として，小・中・高等学校をつなぐ理科教育を積極的に推進している。